

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	全国過疎地域自立促進関連事業												
事業担当	所属	地域振興部 まちづくり推進課					所属長	山中 忠雄					
会計情報	事業コード	520104	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	92	頁
施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市過疎地域自立促進市町村計画							
根拠法令等	過疎地域自立促進特別措置法、福知山市過疎地域自立促進基金条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	全国の過疎地域が連携することにより、過疎対策関連施策の充実を図る。過疎地域自立促進基金を造成し、過疎対策関連事業への効果的な活用を図る。								
対象者	過疎地域(三和町、夜久野町、大江町)			対象者数	10,685	単位あたりコスト	15.4		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (箇条書き)	・全国過疎地域自立促進連盟負担金の支払い。 ・全国過疎地域自立促進連盟主催の担当職員研修会への参加。 ・過疎地域自立促進基金の積立。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	43	過疎対策担当職員研修旅費						
	役務費	1	郵送料						
	負担金補助及び交付金	104	全国過疎地域自立促進連盟会費						
	積立金	160,900	過疎地域自立促進基金積立金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	184	161,075	160,488	162,359				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	184	161,075	160,488	162,359					
予算財源内訳	① 一般財源	184	175	188	159				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	160,900	160,300	162,200				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 2	0	0	0				
	② 配当予算	182	161,075	0	0				
	③ 執行額	180	161,048	0	0				
	④ 執行率	98.8%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.2/0	0.43 / 0.00	0.43 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,600	3,440	3,440	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,780	164,488	3,440						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	過疎地域自立促進基金造成事業(過疎対策)	種類	総務債	実績金額	160,900	決算付属資料	50	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	充当事業数	事業	18 / 20	13 / 20	10 / 20	/ 20	20		
	過疎対策ソフト事業数	事業	8 / 10	6 / 10	12 / 10	/ 10	10		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	研修会参加数	回	1/1	1/1	1 / 1	/ 1	1		
	単位あたりコスト		139.00	180.00	161047.66				
	基金造成	千円	170100/170100	162400/162400	160900 / 160900	/ 160300	なし		
	単位あたりコスト		0.00	0.00	1.00				

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・人口減少や少子高齢化が急速に進んでいる過疎対象地域にとって、過疎対策は喫緊の課題であり、過疎地域自立促進特別措置法に基づいて過疎地域自立促進特別事業に要する資金に充てることができた。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・全国過疎地域自立促進連盟から過疎に関する様々な事例や情報を得ることができた。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	・元利償還金の70%を普通交付税措置により算入することになっており、地域産業の活性化と過疎地域の自立の促進を図って有効に活用できた。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度末に過疎地域自立促進特別措置法の法期限を迎えるにあたって、新たな過疎対策法制定への動向について情報を収集することができた。 ・収集した情報は、庁内の関連課へ資料を閲覧するなど情報の共有を図った。 ・基金を造成し、過疎地域自立促進特別事業に要する資金に充てることができた。 		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も過疎地域においては、人口減少や少子高齢化により集落機能の維持・存続が困難になることが懸念される。 ・過疎地域の現状と課題を十分に把握し、地域の活性化と住み続けられる地域づくりを進めるため、今後も過疎地域対策事業を実施していく。 		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	引き続き、連盟からの情報提供を得ながら、過疎地域の自立促進に努める。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	新橋サングル公園管理事業									
事業担当	所属	地域振興部 三和支所					所属長	岡部 晴朗		
会計情報	事業コード	130231	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計 決算付属資料 86 頁
施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する						
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-				
根拠法令等	新橋サングル公園施設管理協定書									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくりを目指し、市民はもとより、市域外からの利用がある京都府所管施設「新橋サングル公園」の維持管理を行うことを目的とする。 大規模管理事業は京都府、小規模管理(除草等)は福知山市で実施。									
対象者	市民及び市外からの利用者	対象者数	3,600	単位あたりコスト	0.1					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()									
委託先・実施主体等	(社)福知山市シルバー人材センター									
事業概要 (簡条書き)	京都府所管の施設である新橋サングル公園の維持管理経費									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容							
	委託料	167	除草作業委託							

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	234	234	234	0	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	234	234	234	0		
予算財源内訳	① 一般財源	234	234	234	0	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 11	△ 67	0	0	
	② 配当予算	223	167	0	0	
	③ 執行額	223	167	0	0	
	④ 執行率	100.0%	100.0%			
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.06/0	0.04 / 0.00	0.04 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	480	320	320	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	703	487	320			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	公園利用者数	人	3,000 / 3,600	3,000 / 3,600	3,000 / 3,600	/ 3,600	3,600
					/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	除草回数	回	2/2	2/2	1 / 2	/ 2	2
		単位あたりコスト	110.50	111.50	166.57	/	
		単位あたりコスト			/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	市、内外の住民の憩いの場であり、農山村や自然環境の持続的な保全管理を継続する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	必要最小限の予算で運用しており、事業の効率性は高い。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	市、内外の住民の憩いの場であり、農山村や自然環境に触れ合える公園として交流の場として有効である。 キャンプもできる公園として紹介されるなど、利用者に親しまれている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	市内外の市民の憩いの場であり、農山村や自然環境の持続的な保全管理を維持している。		
これまでの課題及び今後の方向性	京都府との施設管理協定書に基づき、公園の維持管理を継続していく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: 三和支所施設管理事業)
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------